

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 登録実用新案公報(U)

(11) 実用新案登録番号

実用新案登録第3124458号
(U3124458)

(45) 発行日 平成18年8月17日(2006.8.17)

(24) 登録日 平成18年7月26日(2006.7.26)

(51) Int. Cl. F 1
A 6 1 L 2/20 (2006.01) A 6 1 L 2/20 J
A 6 1 L 2/10 (2006.01) A 6 1 L 2/10

評価書の請求 未請求 請求項の数 10 O L (全 7 頁)

(21) 出願番号 実願2006-4413 (U2006-4413)
 (22) 出願日 平成18年6月7日(2006.6.7)

(73) 実用新案権者 506195686
 王 瑞泰
 台湾 高雄市前鎮區中華五路1007巷2
 7号14F
 (73) 実用新案権者 506195217
 何 淑芬
 台湾 高雄市前鎮區中華五路1007巷2
 7号14F
 (73) 実用新案権者 506195697
 王 ▲ちく▼萱
 台湾 高雄市前鎮區中華五路1007巷2
 7号14F
 (74) 代理人 100107962
 弁理士 入交 孝雄

最終頁に続く

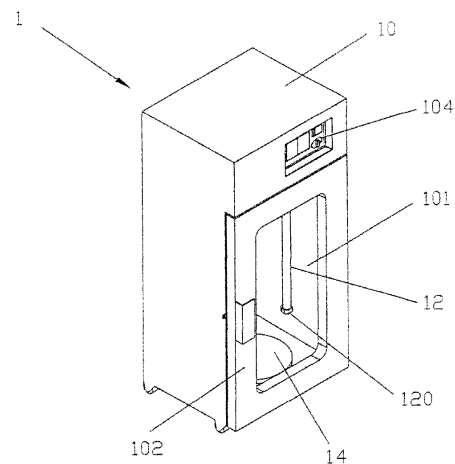
(54) 【考案の名称】 多機能殺菌除臭装置

(57) 【要約】

【課題】日常生活用品及び大型物品に対して除臭、殺菌処理等を行う。

【解決手段】機体10内に設置したオゾン発生機器11、紫外線灯などの殺菌装置12、ファン、精油蒸散装置、設置テーブル14からなり、機体は、内部に処理物品を収容する空間を具え、前面のドアにより密封される。オゾン発生機器及び殺菌装置により、装置内の設置テーブル上に置かれた物品は、オゾン及び紫外線などによって、完全に除臭、抗菌、浄化、消毒され、更に精油の香気を発散する。

【選択図】 図1



【実用新案登録請求の範囲】

【請求項 1】

機体、オゾン発生機器、殺菌装置、ファン、設置テーブルから構成された多機能殺菌除臭装置であって、

内部に殺菌、消毒を行う物品を収容する空間を有し、上部に通風孔を設けた、密閉型の箱からなる機体と、

機体内部上端に設置されてオゾンを噴出して殺菌するオゾン発生機器と、

機体内壁面上に設置され、同様に殺菌、除臭作用を行なう殺菌装置と、

機体上方に設置し、通風孔から機体内部の空気を外部に排出するファンと、

殺菌、消毒を行う物品を載置する設置テーブル、

から構成されることを特徴とする多機能殺菌除臭装置。

10

【請求項 2】

前記機体は、箱型からなることを特徴とする請求項 1 記載の多機能殺菌除臭装置。

【請求項 3】

前記機体は、卓上型装置であることを特徴とする請求項 1 記載の多機能殺菌除臭装置。

【請求項 4】

前記機体上部は、光センサーを設置したことを特徴とする請求項 1 記載の多機能殺菌除臭装置。

【請求項 5】

前記機体上部は、タイマーを設置して殺菌、消毒を行う時間を調整することを特徴とする請求項 1 記載の多機能殺菌除臭装置。

20

【請求項 6】

前記殺菌装置は、紫外線管であることを特徴とする請求項 1 記載の多機能殺菌除臭装置。

【請求項 7】

前記殺菌装置は、光触媒殺菌器であることを特徴とする請求項 1 記載の多機能殺菌除臭装置。

【請求項 8】

前記殺菌装置は、金触媒殺菌器であることを特徴とする請求項 1 記載の多機能殺菌除臭装置。

30

【請求項 9】

前記殺菌装置は、ブラックライト管殺菌器であることを特徴とする請求項 1 記載の多機能殺菌除臭装置。

【請求項 10】

前記機体は、内部に精油蒸散装置を設置したことを特徴とする請求項 1 記載の多機能殺菌除臭装置。

【考案の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本考案は、多機能殺菌除臭装置に関するもので、日常生活用品及び大型物品に対して除臭、抗菌等を行うものである。

40

【背景技術】

【0002】

一般の日常生活の中では、肉眼では見えない細菌やダニが充満しており、特に伝染性の高い細菌は空気中に散らばり、人に危害を与える。ところで、オゾンは殺菌効果を具える専門家が証明しており、オゾンを利用した殺菌、消毒は徐々に人々に広まってきている。空気中に充満する細菌は、空気中から日常用品に付着する。現在、市販の一般的な殺菌器具は、専門的な医療器具もしくは小型の物品を殺菌、消毒するもので、日常生活用品、もしくは大型の物品に対して殺菌、消毒するものは余り見かけない。生活用品に付着した細菌には有効な殺菌、消毒の処理方法がないため、物品に付着した細菌は知らぬ間に繁殖

50

しやすい。公共の品の場合には、多くの人が使用するため、人から人へ伝染し、細菌が拡散し、病菌が蔓延することもある。

【特許文献1】特開2006-115973号公報

【考案の開示】

【考案が解決しようとする課題】

【0003】

解決しようとする問題点は、下述の点である。

日常生活用品—一般の殺菌器具のほとんどは、専門的な医療器具であり、日常生活用品には有効に殺菌、消毒ができない。

大型の物品—一般の殺菌器具は、小型の物品に対しての殺菌、消毒であり、大型の物品に対しての殺菌、消毒ができない。 10

伝染病の蔓延—公共物品は、多くの人が使用するため、物品上の目に見えない細菌が人から人へと伝えられ、細菌が蔓延する。

健康への影響—病原菌は、日常生活用品に付着し、殺菌、消毒ができないため、健康に影響を与える。

【課題を解決するための手段】

【0004】

本考案は、機体内に設置したオゾン発生機器、殺菌装置、ファン、処理物品の設置テーブルを含み、機体は処理物品を収容する空間を具えた密封構造からなる。オゾン発生機器及び殺菌装置により、内部の物品が完全に除臭、抗菌、浄化、消毒等の多機能効果を得ることができる。 20

【考案の効果】

【0005】

本考案の多機能殺菌除臭装置は、下述の利点がある。

日常生活用品：如何なる日常生活用品に対しても便利に殺菌消毒を行う。

大型物品：大型の物に対しても便利に有効な殺菌、消毒を行う。

人から人への伝染を隔絶する：公共の物に殺菌、消毒を行い、病原菌が人から人へ伝染するのを防止する。

健康への被害を低減する：消毒、殺菌を行うことにより、物に細菌が残らず、人の健康への影響を下げる。 30

精神安定作用：精油装置により、排出した空気が更に爽やかになり、心身ともによい。

多機能効果：殺菌器内部の物品は、完全に除臭、抗菌、浄化、消毒され、多機能効果を与える。

【考案を実施するための最良の形態】

【0006】

本考案の目的は、多機能殺菌除臭装置を提供することにより、日常生活用品もしくは大型物品を多機能殺菌除臭装置内に入れ、オゾン発生機器から発生するオゾンと、殺菌装置によって完全に細菌を除去し、消毒する。

【0007】

図1は、本考案の立体図、図2は本考案の正面図、図3は断面図である。 40

【0008】

本考案は、多機能殺菌除臭装置1であり、機体10、オゾン発生機器11、殺菌装置12、ファン13、設置テーブル14から構成される。そのうち、機体10は密封状態を保持する筐体で、内部は物品などの収容空間であって、その中に殺菌、消毒を行う物品を置く。機体10内部は、仕切板100によって、上端及び下方が開口を具えた殺菌室101に分かれる。機体10内には通風孔が設置され、殺菌室101内部には光センサー103が設置される。殺菌室101に物品を置いた時、光センサー103が光ビームを照射して検知する。機体10前面に設置したドア板102により、開閉が自在で、ドアを閉めれば密閉状態を形成する。機体10の外部装置にはタイマー104を設置し、殺菌、消毒の時間を調整する。以上の機体は、比較的大形の箱型装置及び卓上型とすることができる。 50

【0009】

オゾン発生機器11は、機体10の殺菌室101上端部に設置され、一定量のオゾンを噴出し、そのオゾンによって有毒な気体を分解し、強力な除臭力を与え、細菌、カビ、ろ過ウイルス等を消滅させる。オゾンの生成は、常温時安定した酸素分子を不安定な酸素遊離基に分離する。

これらの原理、構造は周知の設備を利用できるので、詳説しない。

酸素原子は活発で、強い反応特性を有するため、オゾンは強力な酸化殺菌作用を有する。

【0010】

殺菌装置12は、機体10の殺菌室101内壁面上に設置する。殺菌室101の内壁面にソケット120を設置し、そのソケット120により殺菌装置12を設置する。この殺菌装置12が紫外線などを放射し、その放射ビームが殺菌、消臭する作用を発揮する。上述の殺菌装置は、紫外線管、光触媒殺菌器、金触媒殺菌器、ブラックライト管殺菌器である。

【0011】

ファン13は、機体10上方に設置され、通風孔によって、殺菌室101内の熱空気を通風孔から機体10上方から排出する。ファン13を駆動することにより、殺菌消毒を完了した空気を機体10の外へ排出し、それに伴って放熱効果も有する。さらに、本考案では機体10内に精油等の蒸散装置を設置し、殺菌室101の物品に良い香をつける。また、精油蒸散装置により、殺菌消毒を完了して香気を伴う空気をファン13によって機体10の外へ排出することにより、外部の空気もより心地よいものにする。

【0012】

設置テーブル14は、機体内部の底部もしくは適所に設置し、殺菌、消毒する物品を設置テーブル14上に置く。設置テーブル14上に物品を置き、殺菌装置による紫外線ビームを照射するなどの処理を行なうことにより、物品が完全に殺菌される。

【0013】

上述の殺菌処理する物品として、マウス、キーボード、ヘルメット、鍵、マスク、電話機、めがね、布団等に適用することができる。

【0014】

本考案の多機能殺菌除臭装置1の動作工程は以下のとおりである。

汚れた空気により細菌が付着した一般の日常生活用品を殺菌、消毒するため、当該物品を前述の殺菌室101内に入れ、機体10前のドア板102を閉めて、密封状態にする。

【0015】

殺菌室101内に設置したオゾン発生器11と殺菌装置12を起動して、オゾン発生器11が発するオゾンと、殺菌装置12が発する紫外線などのエネルギーによって、設置テーブル14上に置いた物品は消毒、殺菌、消臭される。

【0016】

さらに本考案は、機体10内部に精油蒸散装置を設置し、殺菌室101内の物品に良い香をつけると同時に、消毒及び殺菌を完了した空気を機体10内部に設置した精油蒸散装置により、内部の空気を爽やかな香りのある空気に換える。更に、仕切板100に設置した通風孔を通り、精油の香気が殺菌室101上端まで流れ、ファン13によって、精油の香気が機体10の外に排出され、排出された空気によって雰囲気は爽やかになり、癒し効果がある。殺菌室101内部の物品が完全に除臭、抗菌、消毒されることにより、安全且つ衛生効果をもたらす。

【図面の簡単な説明】

【0017】

【図1】本考案の立体図である。

【図2】本考案の正面指示図である。

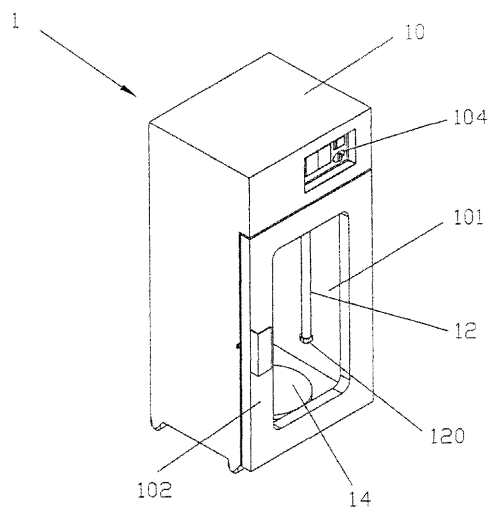
【図3】本考案の断面指示図である。

【符号の説明】

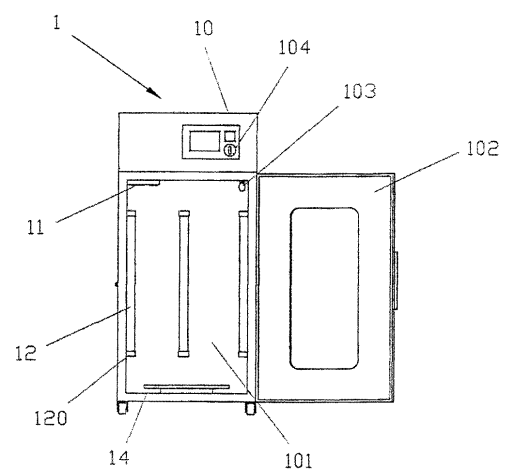
【0018】

1	多機能殺菌除臭装置
10	機体
100	仕切板
101	殺菌室
102	ドア板
103	光センサー
104	タイマー
11	オゾン発生機器
12	殺菌装置
120	ソケット
13	ファン
14	設置テーブル

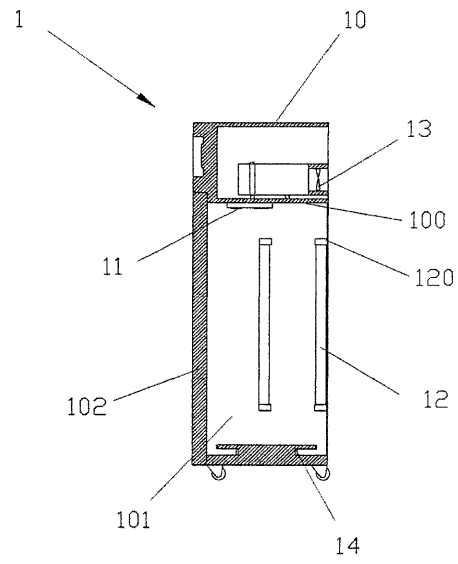
【図 1】



【図 2】



【図 3】



フロントページの続き

- (72)考案者 王 瑞泰
台湾 高雄市前鎮區中華五路1007巷27号14F
- (72)考案者 何 淑芬
台湾 高雄市前鎮區中華五路1007巷27号14F
- (72)考案者 王 ▲ちく▼萱
台湾 高雄市前鎮區中華五路1007巷27号14F